

# 花と緑のネットワーク通信

No. 15 (2012年4月1日発行)

2012

## 4月からの活動のご紹介

北国の長く厳しい冬も終わり、花と緑の季節がいよいよやってきました。  
さっぽろ花と緑のネットワークの春からの活動予定をお知らせします。  
今シーズンも様々な場で、みなさんとお会いできることを楽しみにしています。



### 全国花のまちづくり札幌大会

～パネル展示・講習会

さっぽろ花と緑のネットワーク事務局では、6月29日(金)～30日(土)に開催される「全国花のまちづくり大会」のパネル展示と講習会の企画運営を担当しています。パネル展示では、全国各地の花と緑のまちづくり活動のパネルとあわせて、さっぽろタウンガーデナー制度や、登録団体の紹介パネルも掲示します。ぜひ会場に足をお運びください。

### 花と緑のネットワーク交流会

「さっぽろタウンガーデナー」と「花と緑のボランティア団体」のみなさんが一堂に会して、お互いの活動を紹介しあったり、楽しく学び合う場を設けます。9月頃から準備して、2013年1～2月頃に開催予定です。事務局と一緒に、実施プランを検討したり、運営に携わってくださる方を、後日改めて募集します！ アイディアとお力をお貸しください。

### 地域交流ワークショップ

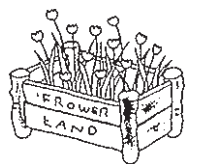
2010年から2011年にかけて、市内6区で行ってきた「花と緑のまちづくり交流ワークショップ」を、未開催の区で順次開催します。西区・白石区・豊平区・清田区の方々をはじめ、みなさんのご参加を期待しています。ぜひお友達とお誘いあわせの上、お越しください。



### 市内ガーデンづくり

～市役所前コンテナ・中島児童会館花壇

「札幌市役所前コンテナ」に加えて、今年から「中島児童会館花壇づくり」を行います。春から秋にかけて、デザイン・植栽・メンテナンス・片付け作業などに取り組みます。共同作業を通じて、親しいガーデニング仲間が出来ます。中島では子どもたちとの楽しいイベントも開催します。



### タウンガーデナー茶話会

タネの交換会、写真撮影、園芸療法など、2011年に様々なテーマで取り組んできた「タウンガーデナー茶話会」を今年も開催します。これまでに評判の良かったテーマや、庭木の剪定など新しい内容での実施を検討しています。随時ご案内しますのでお楽しみに。



### 情報発信

2月にリニューアルしたばかりのホームページや、会報誌「花と緑のネットワーク通信」を通じて、イベントや講習会、ボランティア団体の活動情報などを随時お知らせします。活動支援情報満載の「花と緑のまちづくり活動ハンドブック【資料編】」もこれまで通り年1回発行します。



# 特集 「緑のカーテン」をつくろう!

暑いお部屋が過ごしやすくなったり、窓の外からの視線を遮る目隠しになったり、使う植物によっては手軽な家庭菜園になったりと、いろいろな効果がある「緑のカーテン」を、今年は試してみませんか?

## さっぽろタウンガーデナー第6回茶話会「緑のカーテン」講習会より 「緑のカーテン」の作り方

3月16日(金)、さっぽろタウンガーデナー第6回茶話会「緑のカーテン講習会」を開催しました。

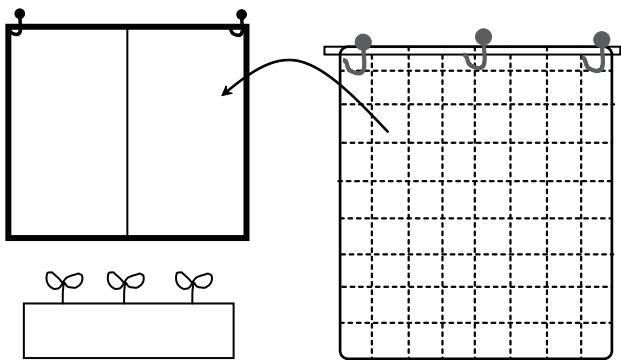
講師からは、昨年からよく耳にするようになった「緑のカーテン」の作り方などを教えていただき、また、実際に「緑のカーテン」を作ったタウンガーデナーの方からはいろいろなアドバイスをいただきました。

### 🌿 「緑のカーテン」とは

夏の日光を遮り、室内を過ごしやすくするために設置する、ツル植物(ツルが何かに巻きついて伸びていく植物)で作る日よけのことです。

### 🌿 ネットの張り方

窓よりも少し大きいものを選びましょう。網目は10cm×10cmのものが一般的。上部に竹などを通すと、まっすぐに張れます。ネットはベランダ等の手すりなどに引っ掛ける、またはフックを付けて設置しましょう。下部はプランターなどに固定するときれいです。



講義の様子

### 🌿 ツル植物の選び方

- ・ゴーヤ: 育てやすく、丈夫。病気にはほとんどかからない。成長が日当たりが大きく左右されない。25℃前後でどんどん育つ。一番のおすすめです。
- ・花豆: 寒さに強い。あまり苗では売っていないので、豆から育てます。花の色は赤と白があります。
- ・西洋アサガオ: 北海道では花が遅く、お盆過ぎから花が咲き始めます。
- ・ユウガオ: うどんこ病にかかりやすいので土から病気がうつらないよう泥はねに注意。葉が大きいので涼しい。
- ・ホップ: 巻きつく力が強い。つるが2m以上にならないと球花が咲きません。



ゴーヤの苗

### 🌿 ツル植物の育て方

- ・ゴーヤの場合: 6月上旬頃に苗を定植します(苗を作る場合は室内で5月に種まき)。何度か摘芯して枝数をふやしながらか、ネットに誘引します。プランターの場合は水やりを欠かさないように、そして月1回程度の割合で追肥します。秋になって不要になったら、ツルを切って撤去します。ネットは来年のためにとっておきます。

### 🌿 設置場所は?

#### 🏠 個人のお家

- ・窓際で日よけとして。
- ・人通りの多い窓に目隠しとして。
- ・台所の窓から収穫できるお手軽菜園として。

#### 🏘️ 町内で

- ・みんなで同じ種類のカーテンを設置して、街のシンボルに。
- ・町内会館の棚につくって、みんなで夕涼みなど。



## 見て楽しい、食べて美味しい、ゴーヤーのカーテン

白石区のタウンガーデナー新谷さんは、ご自宅の畑で、トマトやニンジン、スイカ、オクラなどをつくっているほか、ウド、ミョウガ、ミツバ、ニラなどを植えています。平成6年ころからは緑化のために桜やライラック、フジを植え、現在はハスカップやスグリ、アロニアなど様々な小果樹も育てています。

昨シーズン、はじめて緑のカーテンづくりを試みました。エアコンの室外機が設置されている3階の南向きのベランダにプランターを置き、4株のゴーヤーを植えました。熱遮断の効果があるのではないかと、日光を遮るとエアコンの熱効率がよくなるのではないかと考えたからです。ゴーヤーが繁って室外機を覆ってしまわないよう危険にも配慮しつつ、親ツルを摘心するなどして、株がこんもりと横に広がり、実をたくさんつけるように育てました。

ゴーヤーは一定の温度になると成長が加速します。家の中から生育の様子を眺め、花が咲き、実をつけていくのを、新谷さんは、家族みんなで楽しみました。とくに家に遊びに来る小学生のお孫さんが、ゴーヤー

の実がなるのをとても喜んだそうです。実は収穫し、ゴーヤーチャンプルーにして食べました。熟した実が自然に開き、中から真っ赤なゼリー状の覆いに包まれたタネがでてくる様子も間近にみることができました。

3階のベランダに設置したので、通りからも緑のカーテンがよく見えたそうです。地域の緑化にも役立つようです。また、熱遮断効果についても、それなりに効果があったと感じています。

新谷さんは今年の花のシーズンに向けて、タネを植え、挿し木を終えました。雪解けがすすみ、一斉に桜やフジなどが花開くのを楽しみにしています。緑のカーテンを続けるかどうかは迷ってそうですが、植えるならゴーヤーと考えています。比較的長期間、様々な形で楽しめ、旺盛な生命力も感じられるからだそうです。（事務局：都築）



### 緑のカーテンづくり お役立ち本ご紹介



#### 「緑のカーテンの育て方・楽しみ方」

NPO法人 緑のカーテン応援団 編著／創森社／2009年発行／1,000円＋税

全体にイラストや写真を多用していて、わかりやすいです。緑のカーテンの魅力や効果を紹介し、育て方では、特にゴーヤーについては詳しく記載されています。

また、緑のカーテンをさらに楽しくする工夫として、一緒に植えると病気や害虫を防いだりお互いの生育を助けたり促したりする効果のあるコンパニオンプランツが紹介されていますので、いろいろな組み合わせを試すことができそうです。



#### 「育てて楽しむ はじめての緑のカーテン」

NPO法人 緑のカーテン応援団 著／家の光協会／2011年発行／1,200円＋税

「見て楽しむ」「食べて楽しむ」「涼を楽しむ」「道行く人の目も楽しませる」緑のカーテンの多面的な魅力が、ゴーヤー、ヘチマ、アサガオなどを切り口に紹介されています。種まき、誘引、病虫害対策など育て方の基本がたくさんのイラストと写真入りで具体的に書かれていて、タイトルの通り初めての方にもおススメです。ヘチマ水やたわしの作り方なども載っていて、読んで楽しく、使って役立つ本です。

# さっぽろタウンガーデナー第4回・第5回茶話会ご報告

## 第4回 園芸療法 ワークショップ

2月16日（木）、エルプラザにて開催したワークショップでは、花と緑のネットワークの登録団体である「園芸療法“ぐり～んの会”」のメンバーのみなさんにご協力をいただき、活動のご紹介等と、実習を行いました。活動紹介では、「園芸療法“ぐり～んの会”」の季節ごとの園芸療法プログラムを、写真を使って説明していただきました。

実習では、「園芸療法としてのフラワーアレンジ」を行いました。2人でペアになり、1人が「片手が使えない」という設定で花を生け、もう1人が花を持ってはさみで切るのを助けたり、花を挿すオアシスを動かないように支えたりしました。このと

き、会話をしながら楽しい雰囲気でするのが大切なのだそうです。その後、同じペアでそれぞれの役割を交代してフラワーアレンジメントを作りました。完成後は、ペアになった相手の人が作った作品を、参加者のみなさんにご紹介しました。

「園芸療法“ぐり～んの会”」のメンバーのみなさんが親切に教えてくださり、参加者の方々も楽しく和気あいあいとした雰囲気の中で園芸療法に触れていました。

（事務局：西）



## 第5回 EMを使った土づくり

3月8日（木）は「シーディーサンデープロジェクト」のみなさんを講師にお迎えして、EMを使ったプランターの土のリサイクル方法について学びました。

EMとは、有用な微生物群という意味で、発酵食品でおなじみの乳酸菌や酵母などの集合体です。EMはガーデニングや生ゴミリサイクル、環境保全など様々な場で活躍していますが、用途に合わせて、希釈したり、米のとぎ汁または米ぬかなどを加えて熟成させるなどして、液体や固体の状態で活用されています。

今回の土のリサイクルにはEMボカシという固体のものを使用しましたが、展示用として、液体状のEMを使って育てた花苗も持参していただきました。水だけ

で育てた苗と比べて旺盛に育つ様子に、EMの効果を実感しました。また、参加された方の中に洗濯や掃除などでもEMを使われている方がいて、実践例をいくつか紹介してくださったのも印象に残りました。

「花と緑のボランティア団体」の中には、作業時に出る花がらや雑草をゴミとして捨てずに、EMを使って土に還しているグループもあります。様々な例を参考に、今シーズンの新しい試みとして、EMを活用してみるのも楽しそうです。

（事務局：都築）



## インフォメーション

### さっぽろ花と緑のまちづくり活動ハンドブック 資料編

すでにみなさまには新しいハンドブックをお送りしておりますが、ぜひお読みになり、活動する際等の参考として、ご活用ください。

【発行・編集】さっぽろ花と緑のネットワーク事務局  
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階  
財団法人札幌市公園緑化協会内

TEL : 011-251-3309 FAX : 011-211-2577

E-mail : flowers@sapporo-park.or.jp

http://www.sapporo-park.or.jp/flowers/



### さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況

(2012年4月1日現在)

さっぽろタウンガーデナー (210名)			
中央区	39名	北区	35名
東区	28名	白石区	8名
厚別区	19名	豊平区	14名
清田区	7名	南区	22名
西区	9名	手稲区	23名
その他	6名		
花と緑のボランティア団体 (全25団体)			